

緑立つ道

「緑立つ道」は、大阪と京都を結ぶ新しい幹線道路「第二京阪道路」と「一般国道1号バイパス」の愛称です。

刊号
創準備

1993年8月発行

発行
建設省 近畿地方建設局 浪速国道工事事務所
日本道路公団 大阪建設局 枚方工事事務所



時には語らいの場となり、時には憩いの場となり、
毎日の暮らしのすぐそばに、道はあります。
「緑立つ道」は、そんな道のやさしさをしっかりと見つめながら、
未来へ向けて、人と道とを結びます。

大阪と京都を結ぶ新時代のネットワーク 大「緑立つ道」が生まれます。

京都・久御山町と大阪・門真市の間に事業が進められている「緑立つ道」は、第二京阪道路と一般国道1号バイパスからなる26.4キロメートルの道路です。人や物の移動がより早く、よりスムーズになることはもちろん、将来にわたって街づくりに貢献することをめざして、新しい発想で道づくりを行ってまいります。歴史あるふたつの街の暮らしを結んで、よりよいあしたへ、「緑立つ道」が発進します。



渋滞を解消してスムーズな交通の流れをとりもつめます。

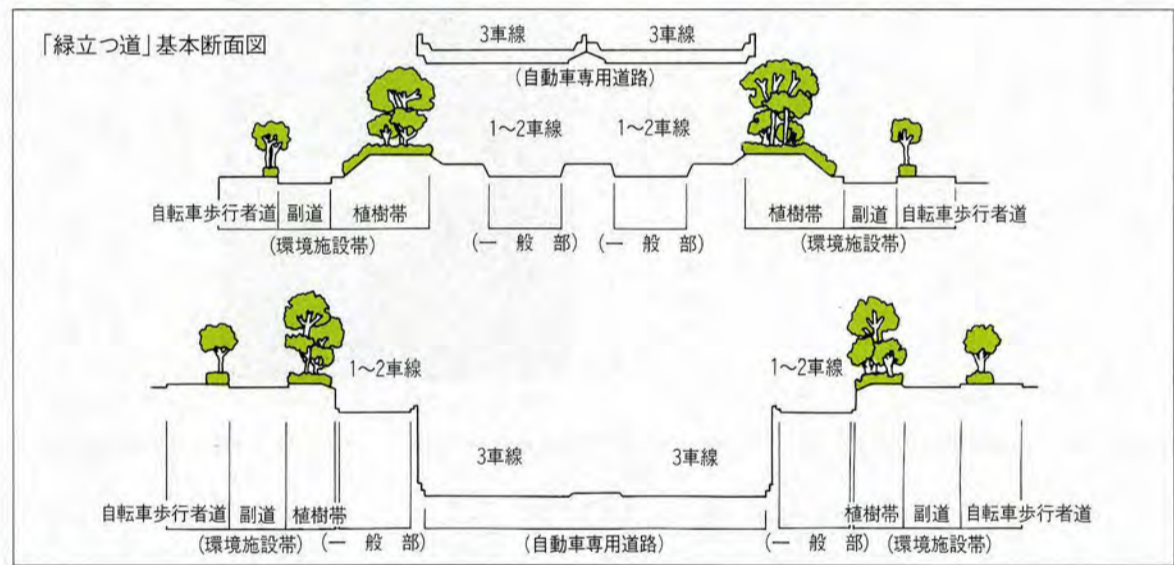
古くから経済や政治の中心であった大阪と京都は、淀川や街道によって結ばれ、人と物文化が行き交いました。現在も、関西文化学術研究都市の計画など、街はどんどん広がり、発展を続けています。ところが、このふたつの都市を結ぶ国道1号などの幹線道路は渋滞が慢性化しています。交通の機能が大きく損なわれているばかりでなく、低

人も車も快適になる。そんな道づくりをめざしています。

「緑立つ道」は、京都側は京滋バイパス、大阪側

速でエンジンをふかし続けることは、資源のムダ使いや大気汚染にもつながります。渋滞を避けて走り慣れない住宅街を通り抜ける車は生活環境をおびやかします。「緑立つ道」はこのような状態を解消し、将来の街づくりに向けて、快適な交通の流れを生み出したいと願っています。

は近畿自動車道天理吹田線と連絡し、京阪神地域全体に新しいネットワークをつくります。地域の方々には各市に設ける出入口(ランプ)から、スムーズに高速道路を利用していただけるようになります。一方、「緑立つ道」の両側には環境施設帯が設けられます。植樹帯には様々な木を植え、豊かな緑あふれる道づくりを行います。また、道路の下には上・下水道管やガス管、電線、電話線などをおさめるスペースもつくり、快適な街づくりを促進します。



レポーターを募集します。

情報誌「緑立つ道」がいよいよスタートしました。長い歴史の中で、人間の暮らしと密接にかかわってきた「道」。けれど、これまででは、その「道」について、広く知っていただく機会が十分にあったとはいえません。そこで、「道」の歴史や将来をみなさんに紹介し、「道」の役割やあるべき姿について考えるきっかけにしたいと、ただきたいと、この情報誌をお届けすることになりました。暮らしと「道」とのかかわりをしっかりとみつめ、よりよい道づくり、街づくり、暮らしづくりにつなげていきたいと思っています。これからもよろしくお願ひいたします。

私たち編集部では、この情報誌「緑立つ道」を、みなさんと共に作るコミュニケーション誌に育てていきたいと願っています。沿線の街の今と未来を考えるために、「緑立つ道」沿線をレポートし、様々な魅力を発見していく予定です。そこで、この誌面づくりにレポーターとして参加していただく地域の方を募集します。私たちがいつしよにいろいろな街並を歩いてみませんか？

住所・氏名・年齢と、趣味・特技・現在興味をお持ちの事柄についてお書きのうえ、写真を添えてお送りください。

- ただし、次のような方に限らせていただきます。
- ◆沿線の街に興味をお持ちの方
- ◆平日でもレポートしていただける方
- 締め切り 8月31日(火)
- 宛て先

建設省 近畿地方建設局 浪速国道工事事務所
「緑立つ道」編集局 レポーター募集係
〒573 枚方市南中振3丁目2番3号
TEL.(0720) 33-0261(代)

みなさんのご意見をお待ちしています。

本誌「緑立つ道」に関するご意見、記事への感想などをお寄せください。はがき住所・氏名・年齢をお書きのうえ、右記までお送りください。はがきをお送りいただいた方に、本誌にもご登場いただいた先生編集の「道」の歴史の小冊子「道をたんで二千年」を無料でプレゼントします。

宛て先
建設省 近畿地方建設局 浪速国道工事事務所
「緑立つ道」編集局
〒573 枚方市南中振3丁目2番3号



小冊子「道をたんで二千年」

この情報誌は再生紙を使用しています。

二都を結ぶ「京街道」

「陸路は長安の大道東都に連りて関西の緒彦朝聘の時を失わず五十三駅の東を下り 白馬金鞍厳なり 半ばには根元陣所を構えたり 外には百足百人の侯家に使す 公の道は絡繹として行装列儀絶やらむ……」 「枚方駅名鑑記 迎月園主人記」

この随筆の一節は、枚方宿の宿役人が安政五年に「京街道と枚方宿」の様相を書き記したものです。

「京街道」は、東海道五十七次の一部で、江戸・京都・大阪の三都を結ぶ街道であり、西国大名の参勤交代や一般旅行者、物資が行き来する道として発達しました。全国の物資の集散地「大阪」を「天下の台所」として支えたのは、この大道の京街道であったといえます。つまり、京街道の浮き沈みは、商都「大阪」の栄枯盛衰でもあったのです。

京街道には旅行者や物資の便をはかるために、伏見宿(54次・淀宿(55次)・枚方宿(56次)・守口宿(57次)の宿場町が設けられました。各宿には本陣・旅籠屋や馬借(傳馬所)と呼ばれる人馬継立の役所が、百頭の馬と百人の足常備し、公私の別なく旅行者や物資を運んでいました。京阪間を南北に貫く京街道は、道幅一間半(4メートル50センチ)で、途中には一里塚・立馬・茶店そして宿駅を設け、徳川幕府の道中奉行が管理・支配し、最も重視された街道でした。

この街道で、最大規模の旅行者は、將軍と紀州徳川家の参勤交代でした。とりわけ、紀州徳川家五十五万石は、御三家の格式と權威により、他の大名を圧倒する大名行列でした。天保十三年(1842年)一月十二日、紀州侯徳川齊順(十一代藩主)が、江戸参府の途中で、枚方宿に宿泊した時の



木南部(江戸末期建築)の前で。宿場の面影をとどめる建物です。

行列は、家臣1639人・荷人足2337人・役馬103頭で、行列総数は3976人にも達し、行列の長さは数キロにも及びました。宿所は本陣・脇本陣・旅籠・船宿・民家など、百数十軒に分宿しました。宿営の当日には周辺農村から多くの見物人が、枚方宿や街道に押しかけ、人々は「紀州祭」と呼びあつたのです。

また、幕末期になると庶民も、お蔭参りや物見遊山で街道を行き来するものが多くなり、枚方宿は不夜城のようでした。現在の京街道は、国道一号线に役割が移りましたが、今なお人々の生活道路として立派に引き継がれ、沿道の人々に喜ばれています。

この京街道筋には、往時を偲ぶ歴史的遺産が数多くあり、伏見の「寺田屋」・枚方の「鍵屋」・旧宿役人宅の重厚な建物や古い町並、道標などが、そこかしこに残っています。そして、かつての栄華を物語る古文書や絵図が旧家に保存され、京街道が、大阪の経済・文化の発展にどれほど寄与したかをうかがい知ることができます。



美しく彩色された枚方宿の古地図。



おびたしい資料から歴史を読み解く。先生の書齋で。

プロフィール
1944年 枚方市新町に生まれる
現職/枚方市立 中学校勤務
財団法人枚方市文化財研究調査会/評議員
宿場町枚方を考える会/
著書/「宿場町枚方とくわんか」
「東海道五十七次一京街道四宿一」
「枚方宿役人日記(清文堂)共編」他

「僕」としては、道が「職場」。 「兄」は、人を素直にするんです。

「あめ細工の達人」

「僕」としては、道が「職場」。 「兄」は、人を素直にするんです。



ただ今の一番人気、恐竜です。何をくっくても1本2000円。

やわらかくしたあめを手で練りながら、すばやく色を混ぜる。パチン、パチンとはさまの音がしたと思うと、魔法のように様々な形が生まれていきます。小さな木の道具箱を道に置いただけの「店」。そこに座って、鮮やかな手さばきを見せる。さんは、日本でも数少ない「あめ細工師」です。

じです。あめのかたまりが、見る見るうちに命を吹き込まれていく様子には、何かしら人を夢中にさせるものがある。さんが現れると、なんでもない「道」が、小さなドラマの舞台に早変わりするので。さんが路上で仕事を始めて19年。20歳のときに、お父さんの後を継ぎました。

「昔は動物だとか、オバケのQ太郎なんかに人気がありました。今は何とんでもない、それからアルシンド(サッカー選手)なんていう注文もあります。」
子供の興味の移り変わりは激しく、次々と新しい「人気者」が登場するのだそう。あま



19年間使ってきた道具箱はお父さんの手作り。



温かい笑顔で「はい、できあがり」。子供会のお祭りや企業の催し物で技を披露することも多いとか。

りました。名前をきいてもわからない時は、紙に絵を書いてもらいます。しっぱの形はこう、頭の大きさはこう……みんな一生懸命説明してくれまます。」
そこには、スーパーマーケットのお菓子売り場にはない、人と人のふれあい、コミュニケーションがあります。
「いろんな人と出会える、というのがこの商売の楽しみなんです。子供達もあれこれ話をしながら買うのを楽しんでるみたいですよ。注文するものは変わっても、そんなやりとりは、昔も今も同じです。」
大阪と海外の都市との国際交流にも役かたつて、シンガポールやサンフランシスコ、ブリスベンなど、各国をまわったこともあるさん。今日も子供たちの夢を形にしながらいっしょに楽しんでいます。

世界に寄り道 アッピピア街道

このわざにも引用される「ローマの道」は、紀元2世紀ですでに全長8万6000キロという、世界史上類を見ない道路網でした。現在の日本の高速道路が約5400キロですから、いかに大規模であったかがわかります。その道路網の始まりとなったのが、ローマ市と南イタリアを結んだ「アッピピア街道」です。アッピピア街道が建設されたのは紀元前312年。治安維持のため、軍隊を速やかに派遣することが目的でした。中央に約3メートルの車道、その両側に1.5メートルの歩道、その外側にさらに8メートルずつの空間をとった、立派なつくり。馬車や人が踏み固めた道しか知れない当時の人々にとって、石畳が敷かれ、まっすぐのびたこの道は、まさに驚くべき道路だったのです。アッピピア街道によって道路の重要性がわかると、次々と道が建設されるようになり、やがて広い領土の隅々まではりめぐらされローマ帝国の繁栄を支えたのです。



当時の石畳のこのアッピピア街道。ただし、今は自動車も通行しています。

夏といえば、やっぱりコレ。 夜空に輝く花火が見たい!

夏の風物詩、といえば花火ですね。日本は、生産量、技術力の高さ、種類の多さ、どれをとっても世界有数の花火国です。花火は最初、合戦の合図(のろし)として使われていましたが、平和だつた江戸時代からはもっぱら鑑賞用に。

夜空を彩る打ち上げ花火は、色や形のバリエーションとともに、おなかにドーンと響く音も醍醐味のひとつ。ぜひライブで楽しみたいですね。夕涼みがたらず、出かけてみませんか。

8月29日(枚方まつりくらわんか花火大会(京阪くずは駅下車すぐ))



「緑立つ道」と 出会うてください。 8月10日「道の日」 サマーフェスタ開催。

「緑立つ道」のパネルや模型の展示、リズムパフォーマンスとクイズ大会など、盛りだくさんのイベントで、いろんな角度から「道」を考えます。会場では、「道の日」のオリジナルグッズもプレゼント。お子様といっしょにぜひご来場ください。

日時/1993年8月10日(火)
会場/京阪くずは駅前モール街(汽車の広場・噴水広場)

イベント

- 「緑立つ道」パネル展示
- 「緑立つ道」模型展示
- オリジナル・グッズ プレゼント
- 「こつちだヨウ平」クランパリン展示
- リズムパフォーマンスとクイズ大会

第1回/13:00から
コーラス演奏
出演・エコーくずは
身回りのものが
みんな楽器に!
春待ちファミリー
BAND
クイズ大会

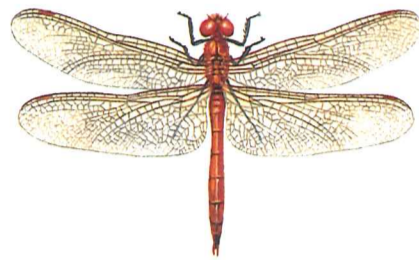
第2回/15:00から
和太鼓&吹奏楽の演奏
出演・どんど鼓・南八幡高校吹奏楽部
身の回りのものがみんな楽器に!
春待ちファミリーBAND
クイズ大会

主催/建設省 近畿地方建設局
浪速国道工事事務所
枚方工事事務所 大阪建設局

OUR FUTURES...ON THE ROAD
明日へと続く、私たちの道。

なつ
夏やすみ
こん
ちゆう
昆虫ずかん

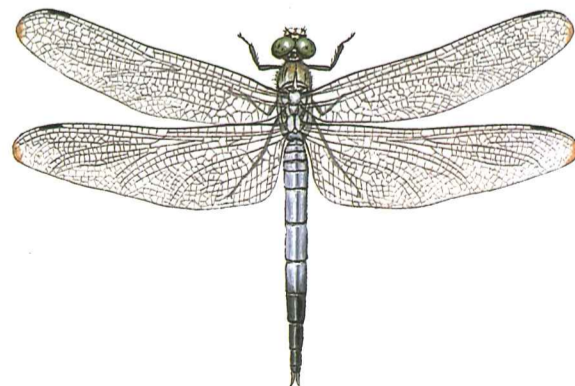
木のえだや、ほら、はっぱのかげにも...。
ちゆういして道があるいている...
いろんな昆虫たちをはっけんできるよ。
きみはいくつ知ってるかな。
見わけかたをおぼえて、さっそくさがしに行こう！



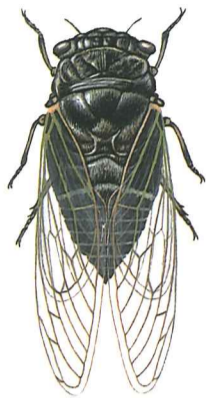
ナツアカネ
あたまからだも、まっ赤になるから、アカトンボってよばれるんだ。3センチくらいのちいさなトンボだよ。



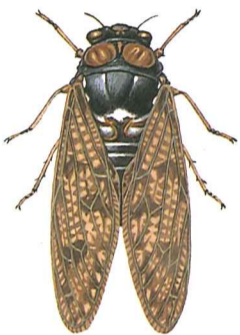
ギンヤンマ
5センチくらいのおおがたのトンボ。むねはみどり色で、はらの色が青いのがおす、みどり色がめすだよ。



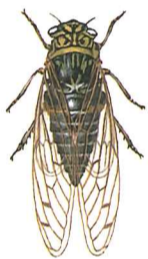
シオカラトンボ
ムギワラトンボともよばれるように、ムギワラ色をしてるんだ。池や沼でよくみかけるのは、大体これ！



クマゼミ
からだがかくろくくて、おおきなゼミだよ。あそびやくならシャーシャーと鳴いて、おひるになると鳴きやむんだ。



アオムゼミ
おおきなこえでジージーと鳴くんだ。さくらの木によくまわってるよ。



ツクツクボウシ
ツクツクオーシーって鳴くから、ツクツクボウシ。8月のおわりから秋にかけてよく鳴くんだよ。



アカタテハ
はねにもようがあって、はねのふちがぎざぎざになってるのがめじるし。おおきさは中くらい。



ベニシジミ
3センチくらいのちっちゃなチョウだよ。いろんな花のみつをすいにくるんだ。

モンキチョウ
黄色のチョウで、はねにもようがはいってるよ。おおきさは4〜5センチくらい。



アゲハチョウ
おおきくって、きれいなはねのチョウだよ。うしろはねにしっぽみだいな出っぴりがあるのがちゆうなんだ。

へえへ、おまつりって

「道」が育てて

きたんだね。

わっしょい、わっしょい！

おみこしも、ぎょうれつも

みんな「道」がステージなんだ。



今からワクワクしちゃう、各地の夏まつり

おまつりっていえば、何をおもいだすかな？そのほつひをきて、いせいよく町をわりあるく、おみこしやだんじり。イカ焼きや金魚つり、綿がし屋さんなんかがずらっとならんだ夜店の通り。はなやかにおまつりをもりあげる、ぎょうれつやパレード。…そう、かんがえてみれば、みんな道をぶたいにしたものだよね。

いっしょに夏まつりはもりだんさん

枚方まつり 8月27・28・29日

27日(金)よつびには、市民ホールで前夜祭。28日(土)よつびには、おみこしもで、にぎやかに市民祭がくりひろげられるよ。おたのしみの花火たいかいは29日(日)よつび。

寝屋川まつり(市長杯) 8月28・29日

市立第一中学校の校庭でにぎやかに盆おどり大会。夜店でもあから、おたのしみだね。



「緑立つ道」って どんな道?

「緑立つ道」とは、京都と大阪をむすぶあたらしい道のことなんだ。このニッケンームからもわかるように、道のりようがわには木がいっぱい植えられて、まるで緑のハイウェイってかんじになるよ。もちろん人や自転車のための道もつくられる。車だけがえらそうに走る道じゃなくて、歩いてきてもいい道。それが「緑立つ道」なんだ。



夏 やすみ 「道の絵」 「道の作文」 大ぼしゅう

りよこうに行った道。虫をみつけた道。夏やすみにであった、いろいろな「道」を、絵や作文にしておくってね。

●優秀作品は次号の誌上ではっぴょうします。作品が選ばれた人にはきねん品をプレゼント。

●しめきり／9月10日(金)

※作品は必ず返してきませぬので、ご了承ください。

「あて先」

〒573 枚方市南中振3丁目2番3号
建設省 近畿地方建設局

浪速国道工事事務所「緑立つ道」編集局

8月10日は「道の日」。

いろいろなイベントがいっぱいだよ！

会場：京阪くずは駅前モール街(汽車の広場、噴水広場)

道の日のキャラクター「こちだヨウ平」クンのぬいぐるみが、きねん品をくばったり、クイズ大会などたのしいイベントがぞくぞく。さあ、みんな大集合！

「こちだヨウ平」



「こちだヨウ平」クンの正体は、ハンミョウという虫なんだ。道でハンミョウにであうと、ぱっと飛び、すこし先におりてふりかえる。まるで道あんないをしているようなので、ミチシルベともよばれるんだ。

OUR FUTURES... ON THE ROAD
明日へと続く、私たちの道。